

2020年度 長野県岡谷東高等学校シラバス

教科	芸術	科目	音楽 III	単位数	2	学年	3	コース	教養フロンティア (人間系) 健康スポーツ
								必修・選択	選択 (C群)
使用教材	教科書	●高校生の音楽III (音楽之友社)							
	副教材	○音楽科で作成した資料 および 楽譜							

学習目標

- 音楽の諸活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情と音楽文化を尊重する態度を育てるとともに感性を磨き、個性豊かな音楽の能力を高める。
- 音楽Ⅰ・音楽Ⅱの授業経験により身につけた読譜力を深め、演奏実習に結びつける。
- 基本的なコードネームの構成音を解説し段階的学習により幼児教育・保育・福祉系の進学時に求められる程度のピアノ演奏に対応できるようにする。

学習方法

- 考查問を題材に「課題Ⅰ」「課題Ⅱ」「課題Ⅲ」「課題Ⅳ」「課題Ⅴ」の5つの身近なメロディーを題材にして段階学習を進めていきます。
- 身近なメロディーを「右手～左手ベース音付～左手コード付～左手伴奏付～ギター伴奏～電子オルガン演奏」と段階的に練習し完成度を確認します。(毎時、スタンプラリーを実施)
- 実技を伴う評価の際には、「録音 または 録画」を行いますので予めご了承ください。

学習評価

○次の四つの観点に基づき、学習内容のまとまりごとに下の評価マトリクスにより評価を行い学年末に5段階の評定に総括します。

①関心・意欲・態度	○授業日程を把握し、計画的に課題に取り組む姿勢があるか。 ○積極的に授業に参加できているか。 ○必要とされる知識を自ら調べ、整理しようとする意欲があるか。
②思考・判断・表現	○作曲者や編曲者の意図について理解し、演奏に反映しようとしているか。 ○楽譜に書き込まれた情報を正確に読み取り、的確に表現できているか。 ○ファイルを用いて授業資料や楽譜を順番に整理できているか。
③技能	○正しい演奏姿勢、運指で楽器の演奏に臨んでいるか。 ○楽譜に忠実で、丁寧な演奏を心掛けているか。 ○ただ単に音を並べるだけでなく、表現力豊かな演奏ができるか。(実技を伴う評価は、録音・録画を行います)
④知識・理解	○題材の作曲者や、作品の背景について理解できているか。 ○楽譜に書き込まれた情報を正確に読み取ることができているか。 ○施設・楽器・演奏補助具等の使用法やマナーについて理解し、大切に使用できているか。(片付けも含む)

評価方法\観点	評価の観点				備考
	①	②	③	④	
出席状況	◎				
学習記録の記載・提出	◎	◎			学習記録表
課題の達成度		◎	◎	◎	スタンプラリー
実技	◎	◎	◎	◎	VTR録画

※表中の◎は観点の中でより重視するポイントです

※それぞれの評価の観点はA、,、, Cの三段階で評価します。

学習方法等のアドバイスなど

- 「音楽」は「音を楽しむ」と表記しますが、授業という「学びの場」では「音学」になります。楽しいハズの「音楽」が「音学」になれば、必然的に「音が苦(手)」になってしまいます。学び、苦しみ、それが克服できると「本当の楽しみ方」が分かってくるのだと思います。
- 授業に欠席しないこと。実技科目は積み上げ学習ですから、欠席すると分からなくなります。
- 授業時のNGワードは「こんなの無理!」。最後まで諦めないで腰を据えて取り組むこと。
- 芸術科目は「失敗」を重ねることにより上達します。「失敗」を恐れずに頑張らしましょう。

年間学習計画

学期	学習内容[時間数]	学習のねらい	学習活動 【評価方法】
1学期	<p>○オリエンテーション [1 h]</p> <p>○課題「I」 [13 h]</p> <p>○課題「II」 [13 h]</p>	<p>○基本的なコードネームの構成音を読解し、段階的学習によりピアノの即興演奏にも対応できるようにする。</p>	<p>・本シラバスの読み合わせ～周知徹底 ・年間の授業計画</p> <p>・各自の進度により課題の段階的学習を進める。</p> <p>①右手でメロディー ②左手でコードの根音 ③左手でコードの構成音 ④左手で伴奏付け ⑤ギターによるコード伴奏 ⑥電子オルガンでベース音を付ける</p> <p>・段階的学習は随時確認～スタンプラリーを実施。 ・「課題I」は、1学期末までに完成させること。</p>
2学期	<p>○課題「III」 [13 h]</p> <p>○課題「IV」 [13 h]</p>	<p>○基本的なコードネームの構成音を読解し、段階的学習によりピアノの即興演奏にも対応できるようにする。</p>	<p>・各自の進度により課題の段階的学習を進める。</p> <p>①右手でメロディー ②左手でコードの根音 ③左手でコードの構成音 ④左手で伴奏付け ⑤ギターによるコード伴奏 ⑥電子オルガンでベース音を付ける</p> <p>・段階的学習は随時確認～スタンプラリーを実施。 ・「課題II」は、2学期末までに完成させること。</p>
3学期	<p>○課題「V」 [17 h]</p>	<p>○基本的なコードネームの構成音を読解し、段階的学習によりピアノの即興演奏にも対応できるようにする。</p>	<p>・各自の進度により課題の段階的学習を進める。</p> <p>①右手でメロディー ②左手でコードの根音 ③左手でコードの構成音 ④左手で伴奏付け ⑤ギターによるコード伴奏 ⑥電子オルガンでベース音を付ける</p> <p>・段階的学習は随時確認～スタンプラリーを実施。 ・「課題III」は、3学期末までに完成させること。</p>